



学校だより

鯛ノ巣

島根県仁多郡奥出雲町立阿井小学校

●学校スローガン

キラリ 輝く 阿井っ子

あいさつ 一生懸命 あいじょう

令和2年 10月20日発行 No.7

運動の秋 特集

燃えろよ魂 笑顔でゴール あいりんピック運動会

9月27日に運動会「あいりんピック」を行いました。コロナ禍の中での児童のみ出場する運動会でしたが、「燃えろよ魂 笑顔でゴール」という合言葉のもと、全校の児童が協力し、精一杯力を発揮した素敵な運動会になりました。

子どもたちが大事にしてきたのがチームの結束です。各組ごとに5分間の応援合戦があり、チームの結束を表す応援合戦の練習に時間を費やしてきました。最初のうちはリーダーの指示が通らず、まとまりに欠ける場面もあったようですが、練習を重ねる中でチームワークが培われ、本番ではどの組も最高のパフォーマンスを披露することができました。学年を超えた仲間と一緒に応援合戦という作品を作り上げる過程を通して、かけがえのない絆と協力することの重みを学んだ子どもたちでした。当日はPTA役員の皆さんに早朝より準備に当たっていただき、またご家族の方をはじめたくさんの方々にご声援いただきありがとうございました。

秋季ロードレース大会



10月13日に秋季ロードレース大会を行いました。さわやかな秋風と沿道の保護者、ご家族、地域の方々と阿井幼稚園の皆さんの熱い応援にも助けられ、子どもたちはさっそうと走ることができました。特に低学年児童の中には、これまでの記録を大きく上回る自己新記録を出した人も多く、日ごろからの運動の成果が表れた大会になりました。ご多用のところ応援にお出かけいただいた皆さん、ありがとうございました。

PTA 研修会



10月の授業公開日にあわせ、学校保健委員会をPTA研修会として行いました。テーマは「体づくりと遊び」です。講師の理学療法士の徳島さんから、家庭や学校などで簡単にできるストレッチやエクササイズを教わりました。和気あいあいとした雰囲気の中で、しっかりと体の柔軟性を高め体幹を鍛えることができ、体も心もほっかほかにあたたまる研修となりました。PTA研修部のみなさんには、運営にご協力いただきありがとうございました。



応援の部優勝 黄組



総合優勝 赤組



協力の部 優勝 青組

ありがとう
ございました

仁多ライオンズクラブ様より図書カードを贈呈していただきました。児童用図書購入費として活用させていただきます。ありがとうございました。

ぼうひきで、みんなで力を合わせてやったけど、3いになりました。ぼくは、「ほかの色、強。」と思いました。つなひきでは赤組がいついゆんでひっぱってすごかったです。おうえんがっせんでは、「さあ行きましょう。」のところで、ちゃんとこしをそろえることができてよかったです。さい後の全校リレーでは、おしくも2いでしたが、おうえん合せんでは1いがとれてよかったです。楽しくおうえんできてよかったし、みんなの力でゆうしょうできたので、いいうんどう会になりました。(2年)

あいりんピックでがんばったことがたくさんあります。一つ目はおうえんがっせんです。大きな声でできたのでよかったです。二つ目はつなひきです。負けたけどがんばってできました。三つ目はタグラグビーです。3年生の黄組の友だちときょう力してできたので、うれしかったです。(中略)さい後3位で負けたけど、みんなで楽しくえがおでできたのでうれしかったです。次の運動会でもがんばってしたいです。一生けんめいやるとうれしくなりました。(3年)

日曜日は最後の運動会、あいりんピックでした。児童だけの運動会で、今までの運動会とは少しちがいましたが、全校の一人一人が一致団結して、協力してつくりあげることができたと思います。家族や地域の方に見ただけのことや6年生にとって、最後の運動会だったので、みんなが成功させるため、楽しい思い出をつくるために力が入っていたと思います。(中略)優勝とか、勝ち負けとかあるけど、みんなでつくりあげてがんばった運動会はすごく楽しかったです。小学校の一つの思い出としてやりとげられて、うれしかったです。(6年)

仁多郡小中学校
科学作品展

たくさんの人が賞に
選ばれました。おめで
とうございます。

夏休みの一人一作品です



平和の種は そこにもここにも

今年度、6年生の修学旅行コースを変更することになり、広島での平和学習は実現できません。しかし、例年とは違う形で県内や地元の阿井の方を講師にお招きしながら、平和学習を深めています。「戦争」は決して遠いところでの出来事ではなく、身近な人や地域にも大きな影響を及ぼしてきたことを学び、平和を希求する心を受け継ぎ、未来の世代に伝えることのできる強い意志を育む、そんな学習を目指しています。

出雲市斐川町

斐川町での大阪市の学童の集団疎開・大社基地と戦争

出雲市斐川町に在住の須田さんには、2週に渡って授業をしていただきました。須田さんは、斐川町内の戦時中の施設などの跡地等を地図にまとめ、当時の状況について子どもたちに分かりやすく説明していただきました。斐川町西野小学校の南には海軍航空基地（大社基地）の滑走路跡があります。ここには40機以上の爆撃機「銀河」が配置されました。布張りの飛行機に爆弾を積んだ人間爆弾「桜花」の計画も近くで進められていたそうです。また、大阪市西区から島根県への集団疎開も始まり、斐川町の寺院にも相当数の児童が疎開されたそうです。6年生の中には、上級学校に進学のために帰阪し、卒業式前日の大阪大空襲で命を失った方も少なくなかったそうです。



お父さまが目にした原爆投下直後の広島の様子

2週目の授業では、須田さんのお父様が原爆投下の翌日の8月7日に同僚の救助のために広島市を訪ねられたこととお話しされました。一面焼け野原になった広島のまちの姿に原爆の恐ろしさをまざまざと感じられたことでしょう。須田さんは今年の夏、直接広島に出向き、自分でお父様の足取りをたどられたり、市内の図書館で多くの資料を調べたりしながら、当時の状況をよりリアルにつかむための取材活動を行われたそうです。子どもたちには「自分の足で歩いて、目で確かめ、肌で感じる事が大切。自分なりに戦争のことを学び、平和への思いを築いてほしい」とメッセージを伝えていただきました。

須田さん

阿井

戦時中の阿井の暮らし

大正時代から戦後を生きて来られた阿井地区の方を中心とした手記集『大正昭和に生きて～大正から昭和の半ば迄の体験記録～』（大正昭和の体験を綴る会）をご存じでしょうか。今から25年ほど前の戦後50年の節目の年に、山根の藤原さんが代表者となりこの本の編集に当たられました。200ページを超える歴史を語りたいへん貴重な証言集であり、次世代に引き継ぎたい阿井の財産です。



藤原さん

藤原さんが阿井小学校在学中の昭和12年より日中戦争が始まり、さらに昭和16年から太平洋戦争が始まります。阿井から兵隊さんが出征されるときは、朝7時30分に間に合うように鋳物屋橋まで向かい、万歳で送った後、学校に登校していたそうです。農繁期には出征されて人手の少ない家に出向いて手伝いをしたり、学校での防空訓練や、毛無山（高野町）までわらび採りに出かけたりしたこともあったそうです。物資が行き届かなくなると、配給制になり、益々生活が困窮していきます。終戦の前年にはすでに就職先が決まっていた藤原さんでしたが、海軍少年志願兵として大竹海平団に入隊されたことなどもお話しされました。戦後、阿井の地で農業振興に努めてこられた傍ら、多くの本との出会いの中で、「今なお、勉強の日々です。すぐにあきらめず最後まで挑戦し続けること、一生懸命勉強すること」と最後に子どもたちに伝えていただきました。



秋・点描



稲刈り・脱穀

5・6年生が稲刈りを体験しました。5月に植えた苗が大きく育ち、収穫の時を迎えました。たわわに実った稲穂をみんなで丁寧に刈っていき、はでぼしをしました。2週間後には、5年生が代表して脱穀の作業を行いました。

「おもちゃランド」によこそ！



2年生が1年生を招いて、「おもちゃランド」を開きました。手作りのおもちゃの遊び方を2年生が丁寧に説明した後、1年生が楽しく遊びました。たくさんのおもちゃが用意されており、1年生は大喜びでした。

東洋製鉄



3年生は東洋製鉄仁多工場に見学に行きました。工場で作られている製品や作業の様子、安全対策などについて、詳しく教えていただきました。フォークリフトに乗せていただいたり、作業の様子を見せていただいたりしながら、工場の仕事を学びました。

唐墨城



3年生は、内田さんをお招きし、唐墨城についてのお話を聞きました。戦国時代にできた唐墨城周辺で毛利氏と尼子氏の合戦が実際に起きたことも知りました。阿井地区の歴史的な遺構でもあり、子どもたちは興味をもってお話を聞いていました。

牛の学習



4年生は、石原さんの牧場で飼育牛の見学を行い、その後和牛品評会に参加しました。品評会では牛の審査の仕方を教えていただいた後、子どもたちが牛を審査しました。地域に昔から栄えてきた牛の産業について学ぶよい機会となりました。

10月24日（土）宍道・出雲方面遠足（1～3年）
鯛ノ巣山登山（4～6年）

26日（月）振替休業日
27日（火）耳鼻科検診
28日（水）遠足・登山予備日
30日（金）川東水路見学（4年）
11月3日（火）文化の日
5日（木）全校朝礼
6日（金）学習発表会（校内発表会）
8日（日）学習発表会（保護者発表会）
9日（月）振替休業日
10日（火）スクールカウンセラー来校日
18日（水）お話し出前
19日（木）5年宿泊研修（三瓶青少年交流センター）
20日（金）宿泊研修2日目
23日（月）勤労感謝の日
26日（木）たたら体験学習（6年：炉づくり）
27日（金）たたら体験学習（本操業）



様々な活動で地域の皆さんにたいへんお世話になりました。ありがとうございました。

今年度は全校の演目は行わず、発表学年の児童以外は教室で待機します。原則1家族3名までとさせていただきます。制約のある中での発表会ですが、ご理解いただき見守っていただきますようお願いいたします。